

エルサルバドル政治経済月報

(2017年12月分)

2018年1月
在エルサルバドル大使館

[大使館のビジョン]

エルサルバドルとの友好親善関係を増進し社会発展に貢献しながら日本の国益と国際公益の向上を目指す。

[大使館のミッション]

1. 日本の平和や繁栄を守るための外交政策の構築と実行。
2. エルサルバドルの世論に働きかける広報・文化事業の推進。
3. 在留邦人の生命と財産の保護、日系企業の活動支援。
4. 政治経済情報の収集・分析。
5. 自立的かつ持続的な開発への協力。
6. 服務規程を遵守し、風通しの良い職場環境の維持。

内政

1. 2018年度予算案

与党 FMLN と野党 ARENA の協議が決着せず、年内には成立せず。(2018年1月5日に可決・成立。)

2. 国会議員選挙・市長選挙の得票率の見通し

新聞社の世論調査によれば、2018年3月の国会議員・市長選挙の得票率は、FMLN が 10.1%、ARENA が 17.5%の見通し。

外交

1. TPS 延長の働きかけ

20日、マルティネス外相が訪日し、ニールセン米国国土安全保障長官等の要人と会談し、一時的身分保障 (TPS) の延長等を働きかけた。(2018年1月にサンチェス・セレン大統領が同長官と電話会談を実施。)(なお、本年1月8日に、18ヶ月間の猶予期間が設定され、2019年9月に終了することとなった。)

2. CELAC 関係

当国で当初10月に開催予定で、ずっと調整中だったラテンアメリカ・カリブ諸国共同体 (CELAC) ・EU 首脳会議は最終的に中止決定され、ブラッセルでの外相会議により代替された。

経済

1. IMFによる年金改革法案のレビュー実施

IMFのミッションは11-12月にエルサルバドルで年金改革法のレビューを行った。同ミッションは今年年金改革をポジティブと評価し、特に年金掛金率の引上げが国家財政の赤字軽減に繋がると結論づけた。

2. 第2回税関統一交渉の実施

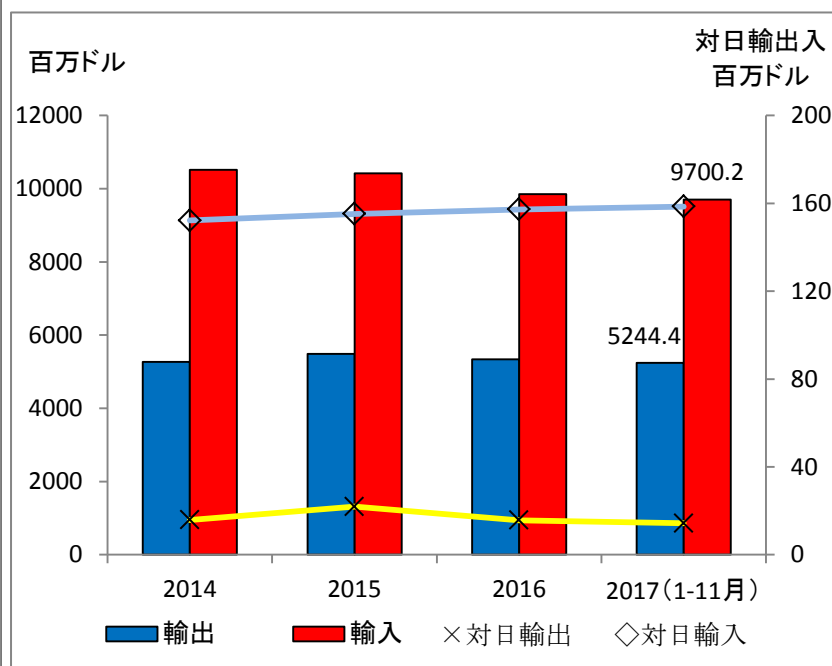
11月27-12月1日、中米北部3か国（ホンジュラス、グアテマラ及びエルサルバドル）は第2回税関統一交渉を実施。同交渉において、中米単一インボイスの発行や支払のために必要な情報システムに関し協議実施。

3. 韓国との税関マスタープラン作成に関する了解覚書署名

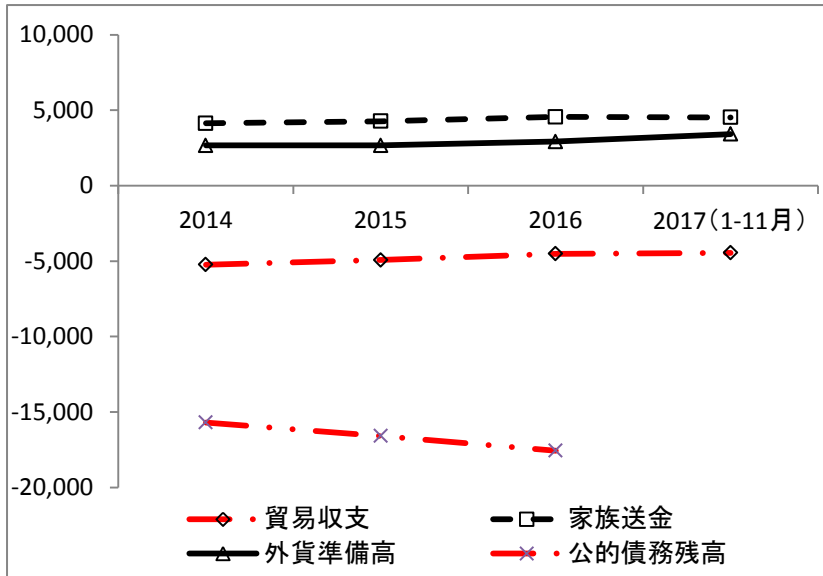
財務省税関局は「税関マスタープラン作成」のための了解覚書を韓国税関庁と署名。同マスタープランは、電子文書化、電子署名、及びオペレーション、検査、リスク管理を柱とし、総額600万ドルとなる。

4. 2017年経済成長見通し

政府は2017年の経済成長見通しを2.4%と発表。他方、当国シンクタンクFUNDEは2%程度になると発表。



- ・ 昨年は原油価格の低下が石油由来製品の輸入価格にポジティブな影響を与え、貿易収支の赤字額が減少。
- ・ 前月と同様に輸出は増加。この傾向が続けば昨年度総額を越す見込み。特に、繊維、衣服、砂糖輸出が増加。
- ・ 輸入に関し、産業別で見ると製造業部門の輸入額は前年同期比で17.9%増加。



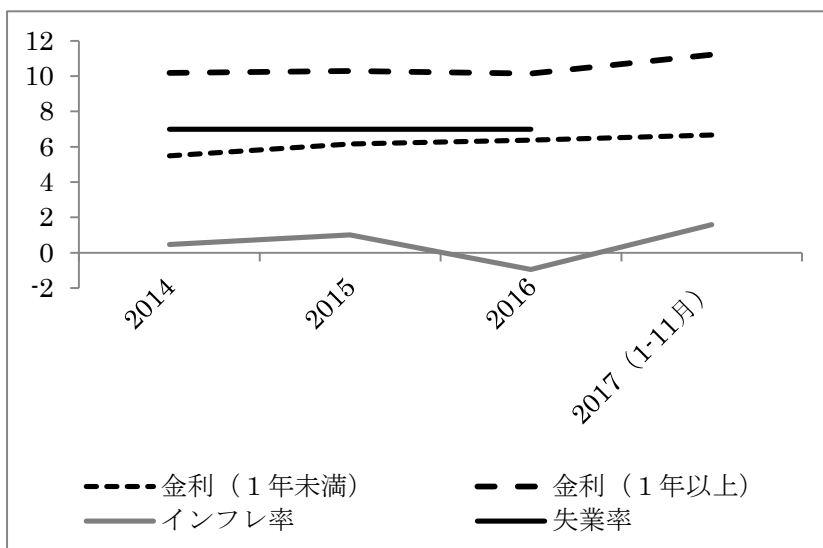
・本年の貿易収支の赤字は前年と比較し増加する見込み。

・家族送金額は前月と同様に増加。米国におけるヒスパニック系失業率低下が家族送金額増加に寄与。米国からの家族送金は全体の97.2%。本年度の家族送金額は過去最大額になる見込み。

・昨年の公的債務残高は対GDP比約62%と近年連続して増加。年金関連債務の増加や短期借款の発行増加が要因。

・インフレ率は前月から0.23%増加し前年同月比で1.67%増加。食糧・飲料、電気・ガス・水が増加

・金利は前月比で若干増加。



出所：中央銀行，経済省統計局より作成

治安

【主要事件・報道】

1. 本年1月から12月現在まで、治安部隊と犯罪組織との銃撃戦は536回に及び、その銃撃戦により、481人の犯罪集団構成員が死亡、250人が逮捕された。昨年比では銃撃戦回数及び犯罪集団構成員の死亡数は約30ポイント減少しているが、2018年3月の国政選挙が近づくと連れて犯罪集団の活動が活発化し、治安部隊と犯罪組織との銃撃戦が急増する可能性があり、治安の悪化が懸念される。

2. 12月12日、サンサルバドル市セントロ地区の中央市場付近にて警備員と犯罪組織構成員との銃撃戦が2件発生し、警備員1名が死亡、1名が負傷し病院へ搬送。のち、駆けつけた治安部隊により犯罪集団構成員の一部を逮捕。対マラス特別措置により、同地区の警備強化が行われているが、治安部隊が近くにいる状態でも銃撃戦がいつ、どこで発生するかわからない状態であり、今後も注視していく必要がある。

3. 通称黄金の道 (Carretera de Oro) の沿道で行われる遺体遺棄事件は本年6月1日から12月22日の間で、22件発生している。これは、数年前から犯罪組織により行われているが今年に入り、その件数が急増している。治安当局は、黄金の道沿いに位置するサンマルティン市、ソヤパンゴ市、イロパンゴ市、シウダレレガード市に治安部隊を派遣し、治安強化を行っているがパトロールの隙を突いて、犯罪組織は遺体遺棄を行っている。

4 当地主要紙の報道によると、2017年通年における殺人件数は3,954件で昨年と比べると25ポイント減少、10万人当たりの殺人発生率は約60、1日あたりの殺人件数は約10件となったが、依然としてその数値は高く、中米地域においてはワースト1となっている。

【主な邦人居住地区及び観光地治安情報】

1. 12月中のサンサルバドル市サンベニート地区及びエスカロン地区の殺人発生件数は0件であったが、11月に続き、強盗事件が1件発生(サンサルバドル市エスカロン地区(当館より約650m)にレストラン (El Charrua) にて、武装した4人の犯罪集団が客の所持品及び店の備品を強奪)。

【観光地等における危険度レベル】

レベル1: 十分注意区域

レベル2: 不要不急の渡航中止区域

国立ダビッドJ・グスマン人類学博物館(MUNA)	サンサルバドル旧市街
ティン・マリン児童博物館	平生三郎公園
エルサルバドル美術館(MARTE)	サンサルバドル市の動物園
プレシデンテ劇場	プエルタ・デル・ディアブロ
サンサルバドル近郊のゴルフ場	
ベンゴア球場	
サンサルバドル市国立民芸品博物館	
クスカトラン・スタジアム	
サンサルバドル火山	
カフェタロン・フットサルコート	
ラ・リベルタ県のビーチ	
イロパンゴ湖	
サンタテクラ旧市街	
コアテペケ湖	
セロベルデ自然公園	
エル・ピタル山	
ラ・パルマ市	
サンタ・テレサ温泉	
スチト旧市街	
サン・アンドレス遺跡	
タスマル遺跡	
カサ・ブランカ遺跡	
サンタ・アナ旧市街	
オロメガ湖	
エル・ホコタル湖	
サン・ミゲル市	
オロクイルタ市	

治安統計

主要 11 犯罪（1 月～11 月）過去 2 年との同時期の比較

